



★ 学校便り ★  
**きらめき**

大宜味村立大宜味小学校  
学校便り 第7号  
平成29年7月14日  
発行責任者 校長 宮城達也

夢・語るウィーク：アイモコの講演会

『耕せ未来！～自分の夢を育ててみよう～』

村教育委員会では毎年6～7月をキャリア教育推進期間に設定し、職場体験学習や進路についての講演会等を推進しています。学校ではこの期間中、子どもたちが「自分の夢や将来の職業」等について考える活動を実施していますが、中学校の職場体験学習期間に合わせて設定されている『夢・語るウィーク』の取組の一環として、小学校では7月6日(木)に、ご存じふるさと観光大使でハルサーミュージシャンの『アイモコ』さんをお招きし、『耕せ未来～自分の夢を育ててみよう～』と題して講演会を開催しました。

おなじみアイロウさんとモコちゃんの軽妙な掛け合いトークと、給食時間に流れる子どもたちが大好きな『シロハラクイナの歌』の演奏に、笑顔ですっかりリラックス！

講演では二人のこれまでの人生の歩みや、知り合ってから大宜味村に移住するまでの道のりをふり振り返りながら語ってもらい、子どもたちに『夢を持つことは大切！最初に抱いた夢が叶わないこともあるけれど、その夢は次の夢に絶対に役立つ！』また『同じ夢を思い続けて叶うこともあるし、その時々で違うこともあるけれど、夢に向かって努力したことは必ず役に立つし将来につながる』と励まして頂きました。そして『夢が叶わなかったり、悩んだりしたとき、まわりの友だちが支え励ましてくれる。そんなお友だちの関係をいっぱいつくってほしい』とお話してもらいました。お話の後は学校の校歌のように慣れ親しみ、全員が歌える『ともだちの木』の大合唱！子どもたちの元気な歌声と『アイモコ』の共演で大感動でした。感想発表でも多くの子どもたちが、積極的に手を挙げ、みんなの前で発表することができ、有意義な時間を過ごすことができました。



沖縄県教育委員会指定『食生活に関する教育実践研究校』の取組紹介

『学校栄養士による食育指導＆3年生の研究授業』

☆ 学校便り4号でもお知らせしましたが、今年度より2年間、沖縄県教育委員会の指定を受け、『食生活に関する教育実践』に取り組んでいます。6月は食育月間ということもあり、各学年では学校栄養士の松田香織先生と大嶺夏生先生をゲストティーチャーに招いて、食育に関する授業を実施してもらいました。1年生では給食の約束を確認したり、正しいお箸の持ち方を練習したりしました。2～4年生は赤・黄・緑の3つの食品についてクイズを通して仲間分けをしながら、それぞれの働きについて学びました。5・6年生は炭水化物・たんぱく質・脂質・ビタミン・ミネラルの5大栄養素について理解した後、それぞれを組み合わせた朝食のメニュー作りに取り組みました。日頃給食センターで栄養バランスの取れたおいしい給食作りに取り組んでいる栄養士のお二人さん。お揃いのユニフォームで一生涯懸命授業を展開してくれました。

☆ 3年生では校内研究の一環として「食育」に関連づけた社会科の研究授業を実践しました。学習の内容は、自分たちが調べた大宜味村の土地利用の様子や、建物や施設等の様子を地図にまとめ、グループごとの発表を通して、大宜味村の特色を知ると共に、それぞれの地域に共通する特色を見つけるといった内容です。子どもたちの対話・交流から大宜味村にはシークワサー畑が多くあり、関係した工場や加工施設なども多くあることが分かりました。今後の学習として、なぜ大宜味村にシークワサーに関連する事柄が多くあるのか？またシークワサー生産に携わる人々の仕事の様子等について調べていきます。「食育」との関わりでは、「地域の産物、食文化や食に関わる歴史等を理解し、尊重する心を持つ」という「食の文化」の視点から、シークワサーと大宜味村の長寿の秘密を結びつけていく学習を展開していく計画になっています。



☆ 本研究では、研究主題を「望ましい食習慣を形成するための指導の工夫」副主題を「『長寿の里』の秘密を探る教材の開発を通して」と設定して研究を進めています。

先日、食育推進のための基礎データとして、日頃の食生活や郷土食等に関する保護者アンケートを実施しました。ご協力ありがとうございました。アンケートの結果・概要につきましては、別途「食育たより＝くわっちーさびたん」でお知らせいたします。ご参照下さい。



第1回学校評議員会〔学校関係者評価委員会〕開催

6月28日[水]に、今年度第1回目の学校評議員会(兼：学校関係者評価委員会)が開催されました。小/中共通の委員として、宮城健次小学校PTSA会長、平良一樹中学校PTSA会長、前田正宏村区長会長、村民生委員会主任児童委員の大山美佐子さん、千住美和子さんの5名が、米須教育長より委員に委嘱されました。今後1年間小中学校の諸教育活動及び学校評価等について、委員の皆様よりご助言を頂きながら改善に繋げていきます。よろしくお願いいたします。

